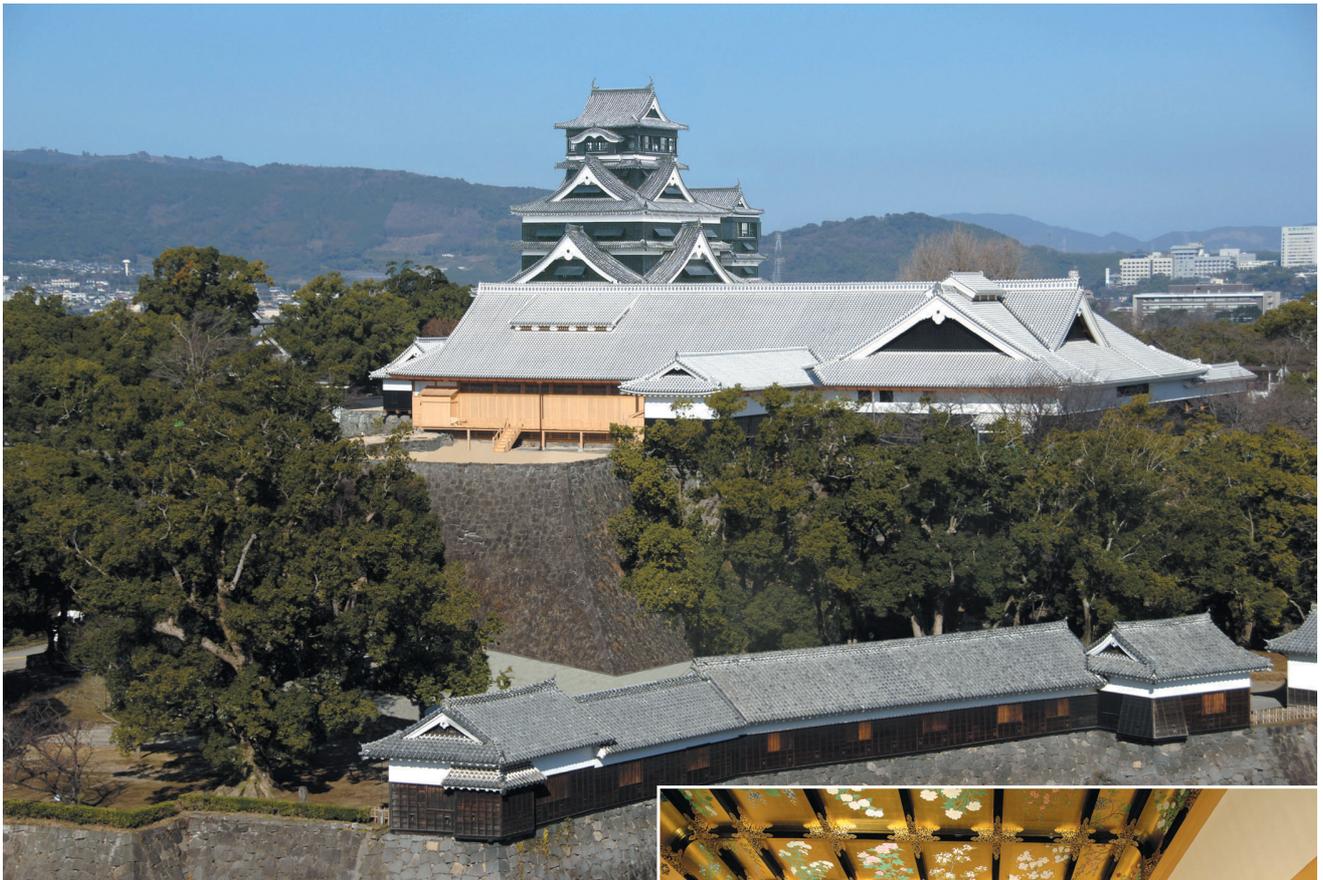




協会ニュース No.24

平成20年 8月10日発行



誠	正	公
実	大	益



写真提供：熊本市観光政策課

ISO14001



きれいな水を未来に残そう

熊本県知事指定検査機関

社団法人 熊本県浄化槽協会

目次

第35回通常総会開催	3
平成20年度組織運営機構	4・5
・機構図	
・役員	
・総務委員会・事業技術委員会	
・各分会（委員会）・支部長	
・役員等退任者	
平成19年度事業報告要旨	6
平成19年度収支決算書	7
臨時総会開催について	8
平成20年度の法定検査の実施について	9
平成20年度収支予算書	10
公益法人制度改革（公益法人移行認定）に関する経緯及び予定等について	11
浄化槽機能保証制度について	12
「熊本地域地下水保全リレーシンポジウム」開催	13
インフォメーション	14
・浄化槽法事務・権限移譲市町村における設置届出書・水質検査依頼書の使用について	
・環境計量担当からのお知らせ	
・新規入会事業所紹介	
・協会ニュースのアンケートにご協力ください	
「第22回全国浄化槽技術研究集会」について	15
編集後記	15
熊本方式に於けるBOD検査の周期について	16



ご挨拶

残暑の候、皆様にはますますご隆盛のことと拝察申し上げます。

平素は当協会運営に対し格段のご協力を賜り深く感謝申し上げます。

去る3月26日に開催いたしました臨時総会、並びに5月30日に開催いたしました第35回通常総会におきまして提案いたしました全ての議案が承認可決され、盛会裡に総会が終了しましたことをご報告申し上げます。

さて、平成20年度はいよいよ公益法人制度改革施行がスタートいたします。当協会としましても公益社団法人認定へ向かって進めて行かねばなりません。新しく選任された役員の皆様をはじめ会員各位の絶大なるご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、平成20年度は浄化槽の普及促進（特にみなし浄化槽から浄化槽への転換）のための啓発や浄化槽運用指針の周知徹底さらには法定検査の検査率向上や5ヵ年計画の見直し作業等多くの事業計画を立てておりますので、気を引き締めて推進して参りたいと思います。

その他にも改善、改革すべき事項が山積しておりますが、会員各位並びに行政や業界の皆様方のご協力を頂きながら、少しでも前進できるよう努めて参ります。

終わりにになりましたが、会員企業のますますのご繁栄と皆様方のご健勝にての活躍を祈念しご挨拶とさせていただきます。

社団法人 熊本県浄化槽協会

会長 横山 英生

第35回通常総会開催



平成20年5月30日（金）ホテルニューオータニ熊本に於いて、第35回通常総会が開催されました。

冒頭、横山会長より日頃の協会運営及び法定検査推進に対するお礼が述べられたあと、那須議長の進行のもと審議が行われ各議案の承認を頂きました。

第1号議案 平成19年度事業報告

第2号議案 平成19年度収支決算報告

第3号議案 監査報告

第4号議案 役員改選

審議終了後、新役員を代表して横山英生氏（新会長）より就任のご挨拶を頂きました。

● 来 賓 ●

衆議院議員	野田 毅 様（代理）
衆議院議員	林 田 彪 様
衆議院議員	金子 恭之 様（代理）
衆議院議員	木原 稔 様（由起子 様）
参議院議員	木村 仁 様（代理）
熊本県議会議員	倉 重 剛 様
熊本市議会議員	満 永 寿博 様
熊本県合併処理浄化槽普及促進協議会会長 宇土市	田 口 信夫 様
津奈木町長	西 川 裕 様
錦町長	森 本 完一 様
山江村長	内 山 慶治 様
熊本県土木部下環境課長	中 庭 安一 様
熊本県環境生活部環境審議員	松 島 章 様
熊本市環境保全局事業部 部長	飯 銅 芳明 様
熊本市浄化対策課 課長	田 尻 三郎 様
山都町役場 住民環境課 課長	志 賀 浩 様
相良村役場 建設課 主幹	竹 吉 憲一 様
熊本県管工事業組合連合会 会長	上 田 精一郎 様
熊本県建設産業団体連合会 事務局長	藤 本 進 様
社）熊本県建設業協会建築部会 副会長	坂 口 秀樹 様
社）熊本県食品衛生協会 専務理事	竹 下 和生 様
熊本県環境整備事業（協） 理事長	島 田 好久 様
（協）熊本県環境技術協議会 理事長	武 田 正己 様
熊本県環境保全協会 会長	岡 村 謙一 様
熊本県浄化槽管理事業（協） 理事長	小 池 真也 様
熊本市浄化槽団体連絡協議会 代表幹事	松 尾 信裕 様

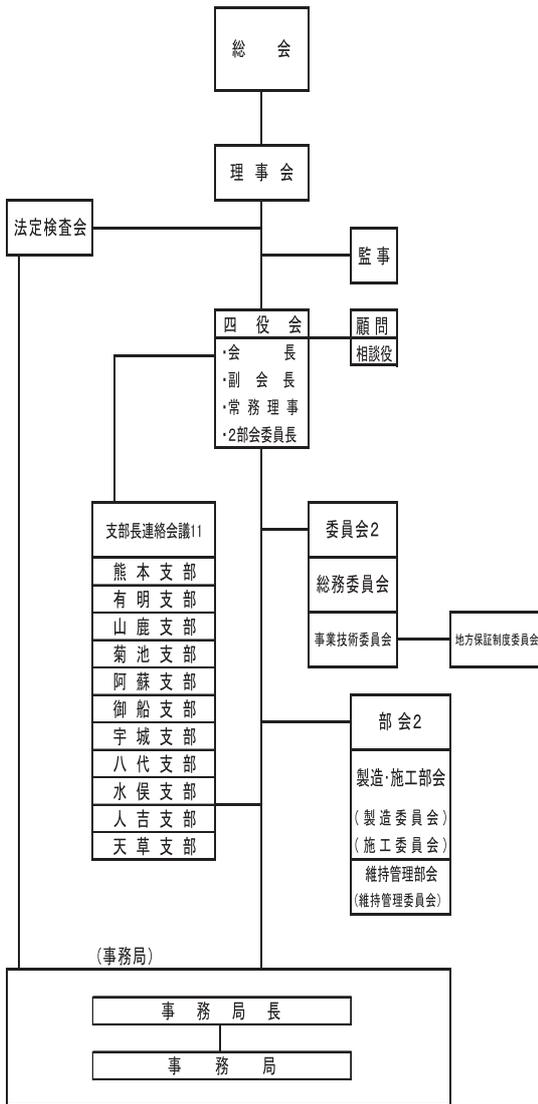


● 通常総会支部別出席状況 ●

支部名(会員数)	出席者	委任数	計
熊本支部 (64)	22	30	52
有明支部 (20)	8	10	18
山鹿支部 (12)	2	10	12
菊池支部 (11)	7	3	10
阿蘇支部 (17)	1	12	13
御船支部 (24)	13	8	21
宇城支部 (36)	7	15	22
八代支部 (35)	7	17	24
水俣支部 (17)	1	14	15
人吉支部 (28)	4	15	19
天草支部 (49)	13	25	38
県 外 (15)	4	10	14
担当理事 (6)	3	3	6
合 計	92	172	264

平成20年度 組織運営機構 (敬称略)

役 員



※平成20年6月現在

役職	部会	支部	氏名	事業所名
会長	製造・施工	天草	横山 英生	天草設備㈱
副会長	維持管理	水俣	島田 好 久	(有)水俣浄化槽管理センター
副会長	製造・施工	熊本	塚本 頼光	(株)明誠設備
理事	製造・施工	熊本	青木 義 樹	九州ニッコー㈱
理事	製造・施工	熊本	森田 和 博	(株)森田設備
理事	維持管理	菊池	富岡 庸一郎	(有)旭総合メンテナンス
理事	製造・施工	有明	渡邊 祐 二	(有)前田設備工業
"	製造・施工	山鹿	田中 栄 一	(資)とらや商会
"	製造・施工	阿蘇	村本 征 秀	(有)村本設備工業
"	製造・施工	八代	野田 義 治	(株)野田設備
"	製造・施工	人吉	大山 明	(有)太陽住宅設備
"	製造・施工	天草	連川 仁 視	連川設備
"	維持管理	熊本	内野 静 子	(有)アクアサービス
"	維持管理	熊本	内田 幸一郎	(有)旭清掃社
"	維持管理	熊本	福島 光 悦	(有)光水メンテナンス
"	維持管理	有明	武田 正 己	(有)玉名北部環境
"	維持管理	山鹿	松岡 修	(有)松岡清掃公社
"	維持管理	阿蘇	内藤 雄 二	(有)阿蘇管理センター
"	維持管理	宇城	篠崎 武	(有)三角環境
検査担当理事	-	-	上野 達 郎	県人吉保健所長
"	-	-	實 政 勲	熊本大学大学院自然科学研究科教授
"	-	-	田口 信 夫	県合併処理浄化槽普及促進協議会長 宇土市長
"	-	-	吉田 孝	元熊本市総合環境センター所長
"	-	-	山田 弥 生	県地域婦人会連絡協議会会長
"	-	-	西村 健 一	県浄化槽協会常務理事兼事務局長
監 事	製造・施工	御船	成瀬 徳 晃	(有)成瀬でんき
"	維持管理	宇城	岡村 謙 一	(株)オカムラ

総務委員会

	部 会	氏 名
委員 長	製造・施工	塚本 頼光
副委員 長	維持管理	島田 好 久
委 員	製造・施工	森田 和 博
委 員	製造・施工	田中 栄 一
委 員	製造・施工	村本 征 秀
委 員	製造・施工	連川 仁 視
委 員	維持管理	内田 幸一郎
委 員	維持管理	内野 静 子
委 員	維持管理	松岡 修
委 員	維持管理	富岡 庸一郎

事業技術委員会

	部 会	氏 名
委員 長	維持管理	島田 好 久
副委員 長	製造・施工	塚本 頼光
委 員	製造・施工	青木 義 樹
委 員	製造・施工	渡邊 祐 二
委 員	製造・施工	野田 義 治
委 員	製造・施工	大山 明
委 員	維持管理	福島 光 悦
委 員	維持管理	武田 正 己
委 員	維持管理	内藤 雄 二
委 員	維持管理	篠崎 武

製造・施工部会 製造委員会

	氏名	事業所名
委員長(熊本)	青木 義樹	九州ニッコー(株)
委員(熊本)	吉村 俊治	旭電業(株)
委員(熊本)	松本 繁	松本実業(株)
委員(熊本)	柏木 憲一	ヒノマル(株)
委員(熊本)	西田 幸之助	アムズ(株)熊本営業所
委員(熊本)	光永 光義	(有)光永商会
委員(熊本)	稲葉 義輝	(有)アイ・エヌ・ピー
委員(熊本)	村上 哲郎	(有)エム・ケイ・シー
委員(有明)	三浦 士郎	(株)ダイエー
委員(県外)	高塚 誠次	(株)ダイキアクシス熊本営業所
委員(県外)	甲斐 秀人	フジクリーン工業(株)熊本営業所
委員(県外)	島谷 陽一	積水ホームテック(株)中国支店
委員(県外)	木下 博之	(株)クボタ九州支社
委員(県外)	河原 英範	(株)日立ハウステック西日本熊本営業所
委員(県外)	小津 智一	ゼオン環境資材(株)福岡営業所

製造・施工部会 施工委員会

	氏名	事業所名
部会長(熊本)	塚本 頼光	(株)明誠設備
委員長(熊本)	森田 和博	(株)森田設備
委員(熊本)	田中 利和	(株)八丁設備
委員(熊本)	今井 憲章	(有)いまい設備工業
委員(熊本)	満留 勝己	(株)みつとめ設備
委員(有明)	渡邊 祐二	(有)前田設備工業
委員(山鹿)	田中 栄一	(資)とらや商会
委員(菊池)	土本 勝洋	(有)クドウ工業
委員(阿蘇)	村本 征秀	(有)村本設備工業
委員(御船)	伊豆野 弘見	(有)伊豆野設備
委員(御船)	成瀬 徳晃	(有)成瀬でんき
委員(宇城)	東田 慎一	(有)大東工業
委員(八代)	野田 義治	(株)野田設備
委員(水俣)	村上 隆二	(有)村上電気水道設備
委員(人吉)	大山 明	(有)太陽住宅設備
委員(天草)	連川 仁視	連川設備

維持管理部会 維持管理委員会

	氏名	事業所名
部会長(水俣)	島田 好久	(有)水俣浄化槽管理センター
委員長(菊池)	富岡 庸一郎	(有)旭総合メンテナンス
委員(熊本)	内野 静子	(有)アクアサービス
委員(熊本)	内田 幸一郎	(有)旭清掃社
委員(熊本)	福島 光悦	(有)光水メンテナンス
委員(有明)	武田 正己	(有)玉名北部環境
委員(山鹿)	松岡 修	(有)松岡清掃公社
委員(阿蘇)	内藤 雄二	(有)阿蘇管理センター
委員(御船)	緒方 一也	(資)みずほ環境公社
委員(宇城)	岡村 謙一	(株)オカムラ
委員(宇城)	篠崎 武	(有)三角環境
委員(八代)	碓山 一憲	(協業)八代清掃公社
委員(人吉)	祝 憲生	人吉衛生設備管理(有)
委員(天草)	川野 一人	保清衛生(有)

支部長

	氏名	事業所名
熊本支部	森田 和博	(株)森田設備
有明支部	田中 雄三郎	(有)田中商会
山鹿支部	田中 栄一	(資)とらや商会
菊池支部	富岡 庸一郎	(有)旭総合メンテナンス
阿蘇支部	村本 征秀	(有)村本設備工業
御船支部	澤辺 逸雄	(有)甲佐衛生社
宇城支部	東田 慎一	(有)大東工業
八代支部	宮崎 清五	(協業)八代清掃公社
水俣支部	前田 俊一	(有)トシワ
人吉支部	犬童 英昭	(有)球磨衛生設備管理公社
天草支部	連川 仁視	連川設備

役員等退任者

役職	支部	氏名	事業所名
相談役	八代	皆吉 剛	(株)ユニセツ
副会長	県外	高塚 誠次	(株)ダイキアクシス
理事	熊本	古閑 久章	(有)熊本浄化槽販売
理事	熊本	緒方 豊	新日豊工業(株)
理事	有明	那須 良介	(株)中央環境管理センター
理事	御船	伊豆野 弘見	(有)伊豆野設備
理事	宇城	宮崎 龍也	(有)宮崎清掃社
理事	水俣	前田 俊一	(有)トシワ
理事	人吉	緒方 保正	(有)緒方水道設備
監事	熊本	光永 光義	(有)光永商会
監事	熊本	西川 清明	西川設備工業(株)
監事	八代	澤村 安博	(有)八代郡浄化槽管理センター
支部長	御船	塚本 勝紀	(有)御船総合管理センター
支部長	人吉	祝 憲生	人吉衛生設備管理(有)

平成19年度事業報告要旨

熊本県においては、「熊本県生活排水処理施設整備構想」（平成15年6月）に基づき汚水処理施設の整備が進められ平成18年度末の汚水処理人口普及率は72.4%である。

今後、更に生活排水対策を推進していくためには、浄化槽の設置による積極かつ効率的な整備を行う必要がある。併せて、単独処理浄化槽についても行政と連携し浄化槽への転換を推進していくことが重要な課題である。

このような中、当浄化槽協会は「法定検査業務計画（新5ヵ年計画）」に基づき浄化槽関係業界との連携を協議するとともに、未受検者を対象とした受検勸奨文書を発送するなど法定検査の受検率の向上に取組んだ。

さらに、「浄化槽運用指針」の周知を図りながら浄化槽の適正な施工、保守点検、清掃及び浄化槽の普及啓発、設置促進に努めてきた。

また、平成19年9月には浄化槽に関する情報等の集積発信拠点として、嘉島町に新会館を建設し事務所の移転を行うとともに協会の基本理念・基本方針やロゴマークを制定した。

その他、公益法人制度改革等についての調査研究を行い情報等の提供を行った。

平成19年度の主な事業項目

- | | |
|--|-----------------------|
| 1 理事会及び部会・各種委員会の活性化 | 6 設置者・技術者講習会事業 |
| 2 法定検査事業の推進 | 7 普及啓発・情報提供事業 |
| ・7条検査は、3,797基を実施し数値目標
(3,800基)を概ね達成した。 | 8 支部組織との連携強化 |
| ・11条検査は、67,110基を実施し数値目標
(69,250基)を概ね達成した。 | 9 計量事業 |
| ・受検率は総設置基数（147,425基）に対し45.5%であった。（前年度は63,241基、受検率は総設置基数（147,562基）に対し43%） | 10 小型合併処理浄化槽機能保証制度の推進 |
| 3 製造、施工及び維持管理の適正化事業の推進 | 11 新会館建設 |
| 4 浄化槽設置実態把握調査事業 | 12 職員研修の強化 |
| 5 みなし浄化槽（単独処理浄化槽）対策 | 13 PFI事業（民間主導による公共事業） |
| | 14 公益法人制度改革に関する調査研究 |
| | 15 生活排水処理計画支援事業 |
| | 16 協会基本理念・基本方針の策定 |
| | 17 顕彰・表彰の推進 |

平成19年度法定検査実施基数（平成18年度対比）

保健所名	7条検査			11条検査		
	18年度実績	19年度実績	対比率	18年度実績	19年度実績	対比率
熊本市	400	360	90%	3,118	3,342	107%
有明	610	490	80%	6,578	6,952	106%
山鹿	416	268	64%	7,317	7,372	101%
菊池	252	131	52%	2,592	2,737	106%
阿蘇	618	378	61%	4,478	4,884	109%
御船	456	284	62%	4,434	4,644	105%
宇城	596	518	87%	6,190	6,559	106%
八代	559	391	70%	8,185	9,242	113%
水俣	280	267	95%	4,035	4,311	107%
人吉	321	186	58%	3,565	3,896	109%
天草	731	524	72%	12,749	13,171	103%
合計	5,239	3,797	72%	63,241	67,110	106%

平成19年度 収 支 決 算 書

(平成19年 4月 1日 ~ 平成20年 3月31日)

(単位: 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
収入の部			
1. 基本財産運用収入	(0)	(0)	(0)
基本財産利息収入	0	0	0
2. 入会金収入	(500,000)	(100,000)	(400,000)
入会金収入	500,000	100,000	400,000
3. 会費収入	(12,240,000)	(11,865,000)	(375,000)
正会員会費収入	12,240,000	11,865,000	375,000
4. 事業収入	(327,868,000)	(319,650,620)	(8,217,380)
検査手数料	311,918,000	305,739,800	6,178,200
保証登録料	11,700,000	10,056,000	1,644,000
手数料等収入	4,250,000	3,854,820	395,180
5. 補助金収入	(0)	(0)	(0)
民間補助金収入	0	0	0
6. 雑収入	(950,000)	(1,200,067)	(250,067)
預金利息	100,000	192,901	92,901
諸手数料	350,000	138,550	211,450
雑収入	500,000	868,616	368,616
7. 基本財産収入	(0)	(0)	(0)
基本財産取崩収入	0	0	0
8. 敷金保証金戻り収入	(330,000)	(518,000)	(188,000)
敷金戻り収入	330,000	518,000	188,000
9. 借入金収入	(140,000,000)	(140,000,000)	(0)
短期借入金収入	0	0	0
長期借入金収入	140,000,000	140,000,000	0
10. 特定預金取崩収入	(0)	(0)	(0)
別途積立預金取崩収入	0	0	0
当期収入合計	481,888,000	473,333,687	8,554,313
前期繰越収支差額	125,637,886	125,637,886	0
収入合計	607,525,886	598,971,573	8,554,313
支出の部			
1. 事業費	(265,187,000)	(237,196,862)	(27,990,138)
法定検査費	30,421,000	27,918,620	2,502,380
登録事業費	3,600,000	2,950,597	649,403
手数料等諸費	1,700,000	1,793,980	93,980
人件費	171,800,000	165,222,715	6,577,285
事業経費	57,666,000	39,310,950	18,355,050
2. 管理費	(101,426,000)	(85,577,816)	(15,848,184)
人件費	38,970,000	35,530,406	3,439,594
会議費	10,823,000	7,597,872	3,225,128
需用費	51,633,000	42,449,538	9,183,462
3. 固定資産取得支出	(100,200,000)	(102,468,600)	(2,268,600)
建物附属設備購入支出	98,000,000	99,880,000	1,880,000
什器備品購入支出	2,200,000	2,588,600	388,600
4. 敷金・保証金支出	(240,000)	(0)	(240,000)
敷金支出	240,000	0	240,000
5. 借入金返済支出	(38,336,000)	(40,670,000)	(2,334,000)
短期借入金返済支出	29,000,000	29,000,000	0
長期借入金返済支出	9,336,000	11,670,000	2,334,000
6. 特定預金支出	(0)	(0)	(0)
別途積立引当預金支出	0	0	0
7. その他の支出	(100,000)	(2,373,100)	(2,273,100)
予備費	100,000	2,373,100	2,273,100
当期支出合計	505,489,000	468,286,378	37,202,622
当期収支差額	23,601,000	5,047,309	28,648,309
次期繰越収支差額	102,036,886	130,685,195	28,648,309

臨時総会開催について

平成20年3月26日（水）当協会会議室におきまして、平成19年度臨時総会が開催されました。

臨時総会では、会員56名出席のもと、平成20年度事業計画（案）及び平成20年度収支予算（案）の議案が提出され、慎重なる審議の結果、両議案とも承認されました。

第1号議案要旨（平成20年度事業計画(案)の承認について）

平成20年度の事業計画として、行政機関及び関係業界と連携し浄化槽法第11条検査の受検率の一層の向上に取り組むほか、浄化槽管理者に対し浄化槽の維持管理の必要性等の周知啓発と併せ、浄化槽関係者の役割を明らかにした「浄化槽運用指針」の周知徹底等の普及啓発事業等を中心に、継続・新規事業を併せ40の事業を行うことを提案し承認されました。

その中でも、「法定検査事業の推進」、「設置者への周知啓発事業」、「公益社団法人への移行」の3つは次に示すとおり、平成20年度の重要事業として今後理事会等を中心に事業を進めることとなっております。

まず、法定検査事業の推進については、7条検査目標基数を3,300基、11条検査目標基数を72,000基と目標に掲げております。また、本年度は協会の事業運営の柱となる5ヵ年計画（平成18年～平成22年）の中間年となることから、当初の予定通り計画の見直し作業が行われ、計画の適正化を図ることとしております。

次に、設置者への周知啓発事業については、浄化槽に係る維持管理等の徹底を促すために必要な協会業務内容及び維持管理、法定検査等の内容を分かり易く紹介するパンフレット等を作成することと併せ、総合的な周知を行うため各種メディアと連携した計画的な啓発を継続的に行うこととしております。

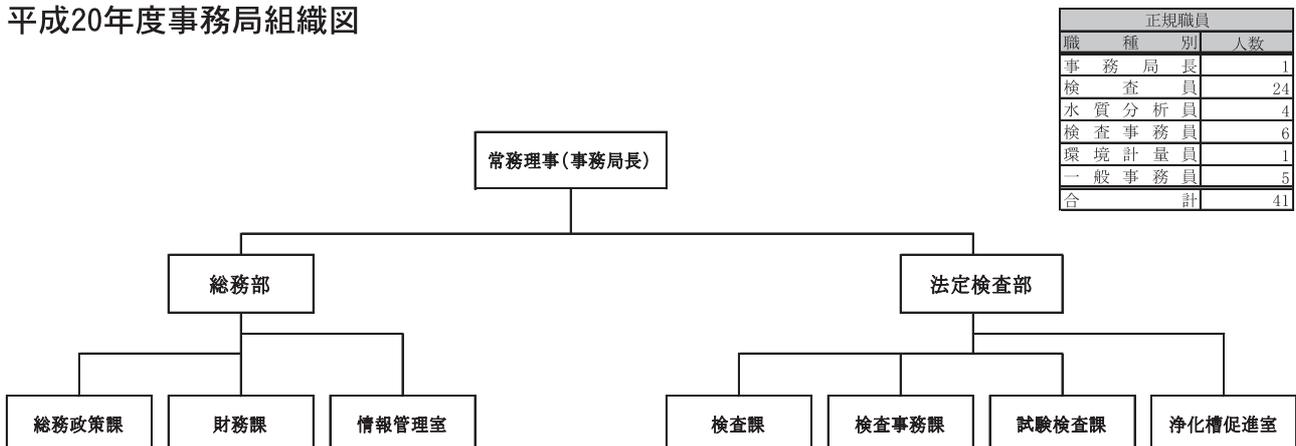
次に、公益社団法人への移行については、公益法人制度改革により現在の公益法人の区分けが変更されることに伴い、当協会は公益社団法人への移行を目指すことが確認されました。今後は、関連法が施行となる平成20年12月を目標に移行申請が行えるよう検討を行うこととなっております。

本年度は重要事業と併せ数多くの事業を予定しておりますので、会員の皆様のご協力をお願い致します。

平成20年度事業計画項目

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 理事会及び部会・各種委員会の活性化 2 法定検査事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・7条検査実施基数は、3,300基を目標とする。 ・11条検査実施基数は、72,000基を数値目標とする 3 製造、施工及び維持管理の適正化事業の推進 4 浄化槽設置実態把握調査研究事業 5 みなし浄化槽(単独処理浄化槽)対策 6 技術者講習会事業 7 設置者への周知啓発事業 | <ul style="list-style-type: none"> 8 浄化槽の普及啓発及び情報提供事業 9 支部組織との連携強化 10 計量事業について 11 浄化槽機能保証制度の推進 12 職員研修の強化 13 PFI 事業(民間主導による公共事業)の調査研究 14 公益社団法人への移行について 15 生活排水処理計画支援事業 16 顕彰・表彰事業の推進 |
|--|--|

平成20年度事務局組織図



平成20年度の法定検査の実施について

新5ヵ年計画

区分	年度	計画年度					
		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
実施率 (%)		45%	50%	60%	70%	80%	
実施基数 (基)		62,700	69,250	82,200	94,850	107,200	
内 訳	浄化槽	実施率	74%	75%	80%	85%	90%
		実施基数	41,200	45,375	52,000	59,075	66,600
	みなし 浄化槽	実施率	26%	31%	42%	54%	68%
		実施基数	21,500	23,875	30,200	35,775	40,600

平成20年度は新5ヵ年計画の中間見直し年度

主な施策

維持管理業界との協力体制の構築

浄化槽設置者（設置予定者含む）に対する講習会の開催等啓発活動の推進

効率性、信頼性の観点から協会の組織体制の整備

県及び、熊本市等に対し未受検者対策についての指導強化の要請など

平成20年度法定検査実施計画基数

保健所名	7条検査	11条検査	検査基数合計
熊本市	320	3,760	4,080
有明	420	7,560	7,980
山鹿	230	7,760	7,990
菊池	130	2,910	3,040
阿蘇	420	5,340	5,760
御船	270	5,010	5,280
宇城	430	7,190	7,620
八代	300	9,780	10,080
水俣	190	4,650	4,840
人吉	170	4,140	4,310
天草	420	13,900	14,320
合計	3,300	72,000	75,300

平成20年度法定検査担当

保健所名	法定検査担当	保健所名	法定検査担当
熊本市	検査課課長 坂口	宇城	検査課主査 太田
有明	検査課主査 西村	八代	検査課主査 未永
山鹿	検査課主査 西村	水俣	検査課主査 未永
菊池	検査課主査 野口	人吉	検査課主査 坂口
阿蘇	検査課主査 野口	天草	検査課主査 村上
御船	検査課主査 坂口		

平成20年度 収 支 予 算 書

(平成20年 4月 1日 ~ 平成21年 3月31日)

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	(0)	(0)	(0)
基本財産利息収入	0	0	0
入会金収入	(300,000)	(500,000)	(200,000)
入会金収入	300,000	500,000	200,000
会費収入	(11,880,000)	(12,240,000)	(360,000)
正会員会費収入	11,880,000	12,240,000	360,000
事業収入	(335,450,000)	(327,868,000)	(7,582,000)
検査手数料	322,050,000	311,918,000	10,132,000
保証登録料	9,750,000	11,700,000	1,950,000
手数料等収入	3,650,000	4,250,000	600,000
敷金戻り収入	(0)	(330,000)	(330,000)
敷金戻り収入	0	330,000	330,000
雑収入	(950,000)	(950,000)	(0)
預金利息	100,000	100,000	0
諸手数料	300,000	350,000	50,000
雑収入	550,000	500,000	50,000
事業活動収入合計	348,580,000	341,888,000	6,692,000
2. 事業活動支出			
事業費	(259,408,000)	(265,187,000)	(5,779,000)
法定検査費	29,050,000	30,421,000	1,371,000
登録事業費	3,100,000	3,600,000	500,000
手数料等諸費	2,200,000	1,700,000	500,000
人件費	176,400,000	171,800,000	4,600,000
事業経費	48,658,000	57,666,000	9,008,000
管理費	(73,598,000)	(101,426,000)	(27,828,000)
人件費	29,750,000	32,850,000	3,100,000
会議費	9,873,000	10,823,000	950,000
需用費	33,975,000	57,753,000	23,778,000
事業活動支出合計	333,006,000	366,613,000	33,607,000
事業活動収支差額	15,574,000	24,725,000	40,299,000
投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
固定資産売却収入	(0)	(0)	(0)
基本財産売却収入	0	0	0
投資活動収入合計	0	0	0
2. 投資活動支出			
固定資産取得支出	(1,400,000)	(100,200,000)	(98,800,000)
建物購入支出	0	98,000,000	98,000,000
什器備品購入支出	1,400,000	2,200,000	800,000
投資活動支出合計	1,400,000	100,200,000	98,800,000
事業活動収支差額	1,400,000	100,200,000	98,800,000
財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
借入金収入	(0)	(140,000,000)	(140,000,000)
長期借入金収入	0	140,000,000	140,000,000
基本財産収入	(0)	(0)	(0)
基本財産取崩収入	0	0	0
特定預金取崩収入	(0)	(0)	(0)
別途積立預金取崩収入	0	0	0
財務活動収入合計	0	140,000,000	140,000,000
2. 財務活動支出			
借入金返済支出	(14,004,000)	(38,336,000)	(24,332,000)
借入金返済支出	14,004,000	38,336,000	24,332,000
敷金・保証金支出	(0)	(240,000)	(240,000)
敷金支出	0	240,000	240,000
特定預金支出	(0)	(0)	(0)
別途引当預金支出	0	0	0
財務活動支出合計	14,004,000	38,576,000	24,572,000
財務活動収支差額	14,004,000	101,424,000	115,428,000
予備費支出			
予備費支出	(170,000)	(100,000)	(70,000)
予備費	170,000	100,000	70,000
当期収支差額	0	23,601,000	23,601,000
前期繰越収支差額	130,685,195	125,637,886	5,047,309
次期繰越収支差額	130,685,195	102,036,886	28,648,309

公益法人制度改革（公益法人移行認定）に関する経緯及び予定等について

1 公益法人移行特別委員会

1) 公益法人移行特別委員会（敬称略）

役職等	氏名
会長	横山英生
副会長	島田好久
副会長	塚本頼光
製造委員長	青木義樹
施工委員長	森田和博
維持管理委員長	富岡庸一郎
弁護士	村山光信
税理士	米谷浩志
常務理事	西村健一

2) 公益法人移行特別委員会会議

年月日	会議	議題
20.3.4	第1回	公益法人移行等について 協会支部に関する検討について
20.3.26	第2回	公益法人移行チェックリストについて 定款変更案について等
20.4.18	第3回	前回指摘事項について 公益目的事業の確認について
20.5.7	第4回	支部に関する確認事項について 公益認定に関する運用について
20.6.9	第5回	公益目的事業の確認について

2 移行認定の申請の準備段階

- 1) 一般法人法への適合のためのガバナンスの構築
定款の変更、機関設計、役員（代表理事等）の選任
- 2) 公益認定法への適合のための認定要件の整備
目的・事業（公益目的事業の認定及び事業比率等）
会計、財務、財産（会計原則、収支相償原則等）
- 3) 各種申請書類の作成
基本情報及び組織、事業について
財務に関する公益認定の基準に係る書類について
定款、収支予算書等その他の添付書類について

3 移行認定スケジュール予定

実施(予定)月	理事会・委員会等	検討・審議事項等
6月～9月	公益法人移行特別委員会	定款変更案、機関設計等検討
10月～11月	公益法人移行特別委員会	申請書類、添付書類等検討
	理事会	法定検査業務計画見直し案検討審議 移行業務進捗状況報告
	総務委員会	臨時総会議案（案）検討
12月 初期	公益法人移行特別委員会	申請書類等最終確認
	理事会	臨時総会議案（案）審議
12月 中期	臨時総会	定款変更案等の決議（附則） 平成21年度事業計画・収支予算
12月 末～	移行申請	熊本県に移行認定申請

4 熊本県公益認定等審議会設置

熊本県は、新しい公益認定制度の開始に伴い、本年7月4日、民間有識者による合議制機関「熊本県公益認定等審議会」を設置しました。この審議会は、知事の諮問を受けて県内の社団・財団法人の公益認定等について、公益認定基準に沿い、法人認定・認可の可否を判断し、知事に答申を行うと共に公益法人等に対し、報告を求め、公益法人の事務所への立入検査等を実施するなど、法人の監督を行うものです。

5 熊本県公益認定等審議会委員

任期：平成20年7月4日～平成23年7月3日（敬称略）

	氏名	現職
会長	原田卓	弁護士
会長代理	田村耕一	国立大学法人熊本大学法学部 准教授
委員	緒方洋子	NPO法人チェンジライフ熊本 理事長
委員	立石和裕	くまもと監査法人 公認会計士
委員	松崎景子	特定非営利活動法人ひと・学び支援センター熊本 常務理事

浄化槽機能保証制度について

浄化槽機能保証制度のしくみ

(社)全国浄化槽団体連合会(略称:全浄連)は、浄化槽の正常な機能を保証するため、平成5年より機能保証制度を実施しています。

この制度は、全浄連に保証登録された浄化槽に機能異常が発生した場合には、その原因者を明らかにして原因者による修補等の措置を確保するとともに、原因者が特定できない、または原因者により措置を講ずることが著しく困難である場合には、全浄連に設けられた保証基金により修補に要する費用を支払うものです。

保証制度のメリット

- 1 浄化槽業界の負担で、設置者(家庭等)の浄化槽が保証されます。
- 2 万一、原因不明の機能異常が発生した場合、保証基金で対応するので安心です。
- 3 設置者、市町村と工事業者との信頼関係が高まります。

保証の範囲

1 保証制度の対象となる浄化槽

対象となる浄化槽は、次の2つの要件に合致するものです。

全国合併処理浄化槽普及促進市町村協議会の実施する登録制度により登録された浄化槽であること
各都道府県浄化槽協会を通じて全浄連が保証登録を行った浄化槽であること

なお、対象となるのは、浄化槽本体であって、便所、台所等の排水設備と浄化槽本体の流入口を接続する配管設備(流入管きょ)、及び浄化槽本体の流入口と処理水の放流口を接続する配管設備(放流管きょ)、並びにその附帯設備を含みません。

2 保証制度の対象となる機能異常

浄化槽法第7条及び第11条に規定する検査等において、施工上の瑕疵により保証登録浄化槽の機能に異常があると判定された場合です。

3 保証の期間

本制度の保証期間は、使用開始の日から3年間とします。但し、駆動部分及び散気管については、使用開始の日から1年間とします。

※平成20年10月1日以降の保証期間については、下の「保証期間変更のお知らせ」をご覧ください。

熊本県地方保証制度審査委員会

任期 平成20年6月1日～平成22年5月31日

(敬称略)

区 分	氏 名	現 職
学識経験者	實政 勲(委員長)	理事・熊本大学大学院教授
浄化槽製造業者を代表する者	青 木 義 樹	理事・九州ニッコー(株)
浄化槽工事業者を代表する者	東 田 慎 一	宇城支部長・(有)大東工業
浄化槽保守点検業者を代表する者	福 島 光 悦	理事・(有)光水メンテナンス
浄化槽清掃業者を代表する者	岡 村 謙 一	監事・(株)オカムラ
指定検査機関を代表する者	倉 岡 隆	検査部長

保証期間変更のお知らせ

全浄連より、浄化槽機能保証制度の保証期間の変更が次のとおり決定されました。制度内容に関しましても一部変更されますので、会員の皆様にはその詳細が分かり次第ご案内致します。今しばらくお待ち下さい。

項 目	内 容
保証期間	使用開始の日から5年(従来は3年)
施行日	平成20年10月1日
保証の対象	浄化槽本体(駆動部分及び散気管は従来通り1年)

なお、この件では、前号の23で「施行日は平成20年4月予定」と掲載しておりました。

「熊本地域地下水保全リレーシンポジウム」開催

平成20年3月8日から15日にかけて県内3会場で熊本県主催の「熊本地域地下水保全リレーシンポジウム」が開催されました。このシンポジウムは、地下水涵養の役割や水循環の利用を伝えることにより、節水意識の向上をはかり、水環境の保全を促すことを目的に取り組まれているものです。

当協会も協会会議室を会場として提供し、また植木町会場では当協会会長がリレートークに出席し、浄化槽における生活排水対策や水質管理の重要性について講話を行いました。また、当日は参加者との活発な意見交換も行われ、水環境に果たす浄化槽の役割についてご理解頂けたのではないかと思います。



第1回「大切な地下水をみんなで育もう」

日時：平成20年3月8日（土）10:00～12:00

場所：大津町（オークスプラザふれあいホール）

講演：『熊本地域の地下水の現状と課題』

講師：田中 伸廣（熊本県環境生活部水環境課 環境生活審議員）

リレートーク：

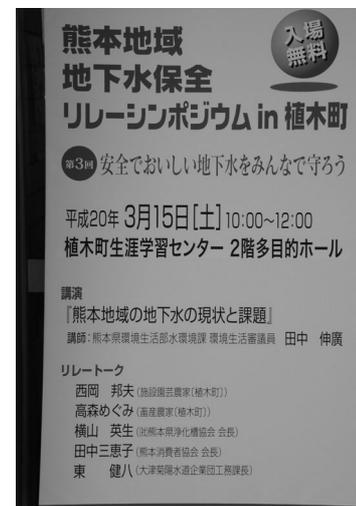
柴藤 和幸（白川中流域土地改良区協議会 事務局長）

本田 三七夫（ソニーセミコンダクタ九州熊本テクノロジーセンター 熊本安全環境課）

境 憲光（御船町ライオンズクラブ幹事）

月尾 純一郎（NPO法人里山まもり隊 [大津町]）

鳩野 誠二（熊本市節水推進パートナーシップ会議委員）



第2回「大切な地下水をみんなで大事に使おう」

日時：平成20年3月11日（火）14:00～16:00

場所：嘉島町（(社)熊本県浄化槽協会）

講演：『熊本地域の地下水の現状と課題』

講師：田中 伸廣（熊本県環境生活部水環境課 環境生活審議員）

リレートーク：

林 和美（熊本市節水推進パートナーシップ会議委員）

西本 純一（肥後銀行嘉島支店長）

岩男 周二（NEC九州環境管理部チームマネージャー）

大塚 敏明（中郡愛郷会会長 [嘉島町]）



第3回「安全でおいしい地下水をみんなで守ろう」

日時：平成20年3月15日（土）10:00～12:00

場所：植木町（生涯学習センター多目的ホール）

講演：『熊本地域の地下水の現状と課題』

講師：田中 伸廣（熊本県環境生活部水環境課 環境生活審議員）

リレートーク：

西岡 邦夫（施設園芸農家 [植木町]）

高森 めぐみ（畜産農家 [植木町]）

横山 英生（(社)熊本県浄化槽協会 会長）

田中 三恵子（熊本消費者協会 会長）

東 建八（大津菊陽水道企業団 工務課長）



社)熊本県浄化槽協会会議室

●インフォメーション●

浄化槽法事務・権限移譲市町村における設置届出書・水質検査依頼書の使用について

事務権限移譲市町村 (22市町村)

山鹿市・大津町・菊陽町・御船町・嘉島町・益城町・甲佐町・山都町・宇土市・
氷川町・芦北町・津奈木町・人吉市・錦町・あさぎり町・多良木町・湯前町・
水上村・相良村・五木村・山江村・球磨村

平成20年度は甲佐町が事務権限移譲市町村となりました。

設置届出書及び水質検査依頼書は、事務権限移譲市町村様式の書類を使用してください。

一枚目が青色用紙(ブルー)で、設置届出書3枚と水質検査依頼書(黄色)2枚の5枚複写様式になっています。(設置届出書の保健所控はありません。)

環境計量担当からのお知らせ

環境計量士が替わりました。(東 幸宏・古市 寛)

濃度計量証明分析のセット項目等も変更しておりますので、新しい「濃度計量証明分析料金表」のパンフレットをご覧ください。

浄化槽促進室 野口 憲行・東 幸宏

新規入会事業所紹介 (平成19年6月～)

(敬称略)

入会日	所属支部	会社名	代表者名	業種
平成19年8月9日	阿蘇	(有)高野商会	高野 誠二	施工・管理
平成20年5月16日	宇城	(有)太陽工業	中尾 恭二	施工
平成20年5月16日	宇城	(株)砥用電設	山本 七郎	施工
平成20年7月9日	天草	(株)汐田電設	汐田 康博	施工

協会ニュースのアンケートにご協力ください

『協会ニュース』をより充実した内容にしていくため、会員の皆様のご意見をお聞かせください。今号に同封いたしておりますアンケート専用ハガキまたはFAX専用紙にてご回答いただきますよう、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

「第22回全国浄化槽技術研究集会」について

全国浄化槽技術研究集会は、浄化槽に関する技術の向上と適正な普及促進を図ることを目的に、昭和62年より「浄化槽の日(10月1日)」の関連行事として、毎年開催されています。

全国から浄化槽技術研究会会員、大学・研究機関の浄化槽研究者、浄化槽行政担当者、県・市町村の議会議員、浄化槽関連業界、住民が集い、浄化槽に関する研究発表・事例発表およびシンポジウムなどを通して最新の情報を提供し、意見交換をする場となっています。また、法定検査の向上を図るため、平成2年から浄化槽検査員等を対象に新しい処理技術の導入に応じた検査技術などの研鑽を行う専門的な会を実施されており、平成14年からは研究発表会も開催されています。

今年度は香川県高松市で以下のとおり開催され、当協会からも出席する予定です。

開催期間 平成20年10月7日(火)～8日(水)・2日間

- 1) 平成20年10月7日(火)：浄化槽検査員研究会・第30回浄化槽行政担当者研究会(併催)
- 2) 平成20年10月8日(水)：研究発表会
- 3) 平成20年10月8日(水)：全国浄化槽技術研究集会

開催場所 「サンポートホール高松」香川県高松市サンポート2番1号 TEL：087-825-5000

「全日空ホテルクレメント」香川県高松市浜ノ町1番1号 TEL：087-811-1111

主 催 財団法人日本環境整備教育センター

後 援 環境省/農林水産省/香川県/高松市/「浄化槽の日」実行委員会/全国合併浄化槽普及促進市町村協議会

参加者 浄化槽検査員研究会

浄化槽検査員等指定検査機関において検査業務に従事する者

全国浄化槽技術研究集会・研究発表会

浄化槽技術研究会会員・行政機関・研究機関・指定検査機関・業界関係者・報道関係者・市民等

編集後記

「協会ニュース 24」をお届け致します。今回は総会内容を中心に掲載しております。この会報が、会員の皆様への当協会または浄化槽に関する情報提供の一役となればと存じます。

さて、平成20年5月30日(金)、当協会の通常総会がホテルニューオータニ熊本にて開会され、多くの会員の皆様方にご出席頂き、誠にありがとうございました。

新たな年度に入り、職員一同各々の目標に向かって努力してまいります。会員の皆様方には、今後も当協会及び職員へのご指導、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

なお、次号の発行は、平成21年1月頃を予定しております。

総務委員会

熊本方式に於けるBOD検査の周期について

1 検査方法

50人槽以下の浄化槽について、以下の検査を5年周期で組み合わせて行います。

	外 観 年	水 質 年
検査周期	5年に1回実施	5年に4回実施
検査項目	1. 外観検査 (全75項目) 2. BODを含まない水質検査 3. 書類検査	1. 外観検査 (重要15項目) 2. BODを含む水質検査 3. 書類検査

51人槽以上の浄化槽については、環境省が示した基本方式により毎年1回外観検査、書類検査及びBODを含む水質検査を行います。

2 BOD地区周期表

地 区		周 期				
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
熊本	旧熊本市	水質年	水質年	水質年	外観年	水質年
	旧天明町	水質年	水質年	水質年	水質年	外観年
	旧飽田町	外観年	水質年	水質年	水質年	水質年
	旧河内町	水質年	外観年	水質年	水質年	水質年
	旧北部町	水質年	水質年	外観年	水質年	水質年
	荒尾市・玉名市 (旧玉名市)	水質年	外観年	水質年	水質年	水質年
	玉名市 (旧岱明・天水・横島町)、玉東・南関・長洲・和水町	水質年	水質年	外観年	水質年	水質年
山鹿	山鹿市	水質年	水質年	水質年	水質年	外観年
	山鹿市 (旧鹿央町)・植木町	外観年	水質年	水質年	水質年	水質年
菊池	菊池市・合志市・大津・菊陽町	水質年	水質年	水質年	外観年	水質年
阿蘇	阿蘇市・南小国・小国・高森町・産山・西原・南阿蘇村	水質年	水質年	水質年	外観年	水質年
御船	御船・甲佐・山都町 (旧矢部町・清和村)	水質年	外観年	水質年	水質年	水質年
	山都町 (旧蘇陽町)	水質年	水質年	水質年	外観年	水質年
	嘉島・益城町	水質年	水質年	外観年	水質年	水質年
宇城	宇城市 (旧松橋・小川・豊野町)、城南・富合・美里町	水質年	水質年	水質年	水質年	外観年
	宇土市・宇城市 (旧三角・不知火町)	外観年	水質年	水質年	水質年	水質年
八代	八代市 第3・8中学校区	水質年	水質年	水質年	外観年	水質年
	第5・6日奈久・二見中学校区	水質年	水質年	水質年	水質年	外観年
	第1・7中学校区	外観年	水質年	水質年	水質年	水質年
	第2・4中学校区	水質年	外観年	水質年	水質年	水質年
	八代市 (旧鏡・千丁町・坂本・東陽・泉村)、氷川町	水質年	水質年	外観年	水質年	水質年
水俣	水俣市	水質年	水質年	水質年	外観年	水質年
	芦北・津奈木町	水質年	水質年	水質年	水質年	外観年
人吉	人吉市	水質年	外観年	水質年	水質年	水質年
	錦・多良木・湯前・あさぎり町、水上・相良・五木・山江・球磨村	外観年	水質年	水質年	水質年	水質年
天草	天草市 (旧日本渡市)	水質年	水質年	水質年	外観年	水質年
	天草市 (旧天草・河浦町)、苓北町	水質年	水質年	水質年	水質年	外観年
	上天草市 (旧姫戸・龍ヶ岳町)、天草市 (旧五和・新和町)	外観年	水質年	水質年	水質年	水質年
	上天草市 (旧大矢野町)、天草市 (旧有明・倉岳・栖本・御所浦町)	水質年	外観年	水質年	水質年	水質年
	上天草市 (旧松島町)、天草市 (旧牛深市)	水質年	水質年	外観年	水質年	水質年

(検査は毎年実施しますが、外観年では50人槽以下の浄化槽についてBOD検査を省略します。)

発行日 平成20年8月10日
 発行 社団法人 熊本県浄化槽協会
 会長 横山 英生
 〒861-3107 上益城郡嘉島町上仲間227番地86
 (嘉島リバゾン内)
 TEL (096)284-3355 FAX (096)284-3388
<http://johkasou.jp/> 71-ダ イル0120-159-280